

# 資料編

## Contents 目次

1. 成果指標一覧	156
2. 総合計画審議会	168
3. 市民参加	172
4. 庁内検討組織	173
5. 用語の解説	178

# 1. 成果指標一覧

## 基本目標1 健やかでいつまでも安心して暮らせるまち(健康・福祉)

### 【施策① 母子の健康づくり】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
母子保健サービスに満足している市民の割合	(%)	95.0 (R2)	-	-	83.5	-	96.0	97.0			市民意向調査
産後に保健師や助産師からの指導・ケアを十分に受けることができた人の割合	(%)	89.5	86.0	85.6	90.5	85.6	91.0	92.0			4か月児健康診査問診票で「はい」と答えた人
この地域で今後も子育てをしていきたいと思う人の割合	(%)	95.2	96.3	95.2	96.1	95.9	96.0	97.0			乳幼児健康診査問診票(4か月児・1歳6か月児・3歳児)で「そう思う」「どちらかというと思う」と答えた人
乳幼児健康診査受診率	(%)	4か月児 99.5	100.0	95.4	100.0	99.5	100.0	100.0			4か月児健康診査(地域保健報告)
		1歳6か月児 97.1	96.5	99.0	97.8	99.7	100.0	100.0			1歳6か月児健康診査(地域保健報告)
		3歳児 97.2	99.2	99.2	99.1	99.4	100.0	100.0			3歳児健康診査(地域保健報告)
むし歯のない3歳児の割合	(%)	91.7	95.2	94.7	93.7	95.5	93.5	95.0%以上			3歳児健康診査(地域保健報告)

### 【施策② 成人の健康づくり】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
健康の維持増進の取組をしている人の割合	(%)	91.0 (H30)	-	91.5	-	93.3	92.0	93.0			市民意向調査 市民アンケート「特になし」「回答なし」を除いた人
生活習慣病予防・健康相談等の健康管理や健康づくりのための支援に満足している市民の割合	(%)	85.1 (H30)	-	-	89.5	-	87.5	90.0			市民意向調査
ウォーキング・ジョギングなど軽い運動を定期的に行っている人の割合	(%)	27.6 (H30)	-	33.7	-	32.8	29.0	30.0			市民意向調査 市民アンケート
ストレスを解消する方法を持っている人の割合	(%)	60.4 (R2)	-	57.6	-	58.3	70.0	74.0			市民アンケート
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率(2008年比)	(%)	17.5 (H30)	3.8 (R2)	9.4 (R3)	11.3 (R4)	17.5 (R5)	21.5	25.0%以上			国民健康保険特定保健指導対象者減少率
がん検診を受診している市民の割合	(%)	28.6 (R2)	-	30.1	-	31.8	37.0	40.0			市民アンケート

### 【施策③ 医療・感染症予防】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
医療機関との連携・協力や医療情報の提供に満足している市民の割合	(%)	75.7 (H30)	-	-	82.5	-	79.0	82.0	82.5	上方修正	市民意向調査
かかりつけ医を持っている市民の割合	(%)	65.5 (R2)	-	61.8	-	62.8	67.0	70.0			市民アンケート
休日急病診療所を知っている市民の割合	(%)	84.5 (R2)	-	86.4	-	84.3	90.0	92.0			市民アンケート
予防接種の接種率(麻しん・風しん混合予防接種(第2期))	(%)	96.3	92.3	93.5	93.9	89.1	97.0	98.0			年長児に相当する子の接種率

### 【施策④ 地域福祉】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市民同士の助け合いによる地域福祉活動に満足している市民の割合	(%)	81.0 (H30)	-	-	84.4	-	85.0	90.0			市民意向調査
ひとり暮らしや心身に障がいがある状態になった時の相談相手や助け合ったりする友人・知人がいる市民の割合	(%)	51.8 (R2)	-	51.9	-	51.2	55.0	60.0			市民アンケート
福祉講座・福祉実践教室等の参加者数	(人)	954	634	962	1,206	1,019	980	1,000			社会福祉協議会主催(年間)
ボランティア養成講座受講者数	(人)	10	26	33	44	62	65	80			社会福祉協議会主催(年間)
個別避難支援計画の作成数	(件)	170	156	148	126	137	350	500			自主防災組織作成(災害時における避難行動要支援者支援)(年度末総数)
ゲートキーパー研修参加者数(令和元年度からの累計)	(人)	59	114	195	243	294	200	500			市主催のゲートキーパー研修会参加者

### 【施策⑤ 高齢者福祉・介護保険】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
介護保険サービスなどの高齢者福祉に満足している市民の割合	(%)	68.5 (H30)	-	-	85.3	-	69.0	70.0	86.0	上方修正	市民意向調査
75歳以上の要介護3~5の認定率	(%)	7.5 (R2.9末時点)	7.9	7.4	7.5	7.1	7.6%以下	8.4%以下			75歳以上で要介護3~5に認定された人の割合
シルバーリハビリ体操指導士数(累計)	(人)	22	52	66	77	89	115	190			年度末養成研修を受講した人(累計)
高齢者交流サロン補助金交付団体数(累計)	(団体)	9	9	11	12	12	20	30			年度末交付団体数(累計)
高齢者見守り事業所登録数	(事業所)	26	30	30	30	30	40	50			年度末事業所登録数
地域包括支援センター相談件数	(件)	1,740	1,460	1,736	1,765	1,881	1,900	2,000			年度末実績報告書相談件数
認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	(人)	7,798	8,333	8,796	9,137	9,334	9,000	11,000	12,000	上方修正	年度末受講者数(累計)
高齢者における成年後見制度の認知度	(人)	62.1	-	58.1	-	-	70.0	80.0			高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定時アンケート数値 65歳以上高齢者(認定者除く)の認知度

### 【施策⑥ 障がい者(児)福祉】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		第5次現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
生活・自立支援など障がい者(児)福祉に満足している市民の割合	(%)	79.3 (H30)	-	-	83.5	-	85.0	90.0			市民意向調査
グループホームで生活している障がい者の人数	(人)	35	48	58	61	79	45	55			市内・市外全域利用者
障がい者のスポーツ・文化行事への参加者数	(人)	481	16	69	494	444	600	700			社会福祉協議会主催
障がい者支援に関するボランティア登録者数	(人)	89	90	89	78	89	120	150			社会福祉協議会登録の障がい関係ボランティア
医療的ケア児等コーディネーター登録者数(累計)	(人)	3	3	4	5	5	6	9			愛知県主催の養成研修修了者(累計)

基本計画総論

基本計画各論

健やかでいつまでも安心して暮らせるまち

個性が輝き心豊かな人を育むまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい暮らしあふれる安全なまち

協働と自治による持続可能なまち

資料編

【施策⑦ 生活困窮者支援】

基本施策及び単位施策 成果指標	策定時の現状値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明
		実績値				目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)	
生活保護からの自立世帯数 (世帯)	5	6	8	4	4	12	17			就労等収入増加による自立世帯数
就労支援プログラム参加者数 (人)	18	22	19	26	35	25	30			ハローワークとの連携した支援者数

基本目標2 個性が輝き心豊かな人を育むまち(子育て・教育・文化・スポーツ)

【施策⑧ 子育て・子育て支援】

基本施策及び単位施策 成果指標	策定時の現状値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明
		実績値				目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)	
幼い子どもを育てる所として"良い"と思う市民の割合 (%)	30.8 (H30)	-	-	28.6	-	38.0	40.0			市民意向調査
子育て支援や相談など児童福祉に満足している市民の割合 (%)	77.7 (H30)	-	-	76.6	-	83.0	85.0			市民意向調査
自分も社会のために役立ちたいと思う中学生の割合 (%)	75.0	77.0	-	79.1	74.8	78.0	80.0			市内中学校2年生を対象に隔年で実施している「青少年に関する生活実態調査」数値「よくあてはまる」「わりとよくあてはまる」合計回答数÷総回答数×100
子ども条例を知っている市民の割合 (%)	21.7 (R2)	-	47.5	-	43.2	30.0	35.0	45.0	上方修正	市民アンケート
児童館利用者数(放課後児童クラブを除く7館月平均) (人)	1,219	620	708	896	1,004	1,300	1,400			児童館の総利用者数から、放課後児童クラブ利用者の数を引いた人数÷7÷12
待機児童数(保育園) (人)	0	2	0	0	6	0	0			各年度の4月1日時点の待機児童数
放課後児童クラブの利用定員数 (人)	375	375	405	405	500	460	460	500	上方修正	各放課後児童クラブに設定した定員数の合計
子育て支援センター利用者数 (人)	17,309	11,697	13,425	15,033	15,266	19,600	22,000			子育て支援センターの年間延べ利用者数(大人と子どもの合計、おでかけひよこ・こっこは除く)
ファミリー・サポート・センター援助会員数 (人)	74	88	75	57	61	80	85			各年度の3月31日時点の援助会員数
子育て・親育ち講座受講者数 (人)	2,007	861	1,564	1,566	2,354	3,000	3,100			年間延べ受講者数
子育て支援講習会参加者数 (人)	527	337	424	516	602	660	780			子育て支援センターで実施した育児講座の年間延べ参加者数(大人と子どもの合計)
ひとり親家庭相談件数 (件)	185	186	177	169	163	200	200			年間の相談件数
青少年健全育成啓発事業参加人数 (人)	184	136	169	112	107	200	230			年度内に青少年健全育成街頭啓発活動に参加した青少年問題協議会専門委員会委員、市内中学生の延べ人数

【施策⑨ 学校教育】

基本施策及び単位施策 成果指標	策定時の現状値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明
		実績値				目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)	
小中学校の教育活動が充実していると感じている市民の割合 (%)	81.8 (H30)	-	-	84.2	-	85.0	88.0			市民意向調査
子どもが学校生活を楽しんでいると思っている保護者の割合 (%)	93.0	93.1	92.4	91.1	92.0	95.0	96.0			保護者アンケート
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 (%)	小学生 79.6	80.1	75.5	75.6	77.8	87.0	87.5			全国学力・学習状況調査
	中学生 70.4	64.5	65.4	60.4	64.4	71.0	72.0			
教育活動における地域等人材の活用件数 (件)	196	111	161	142	144	200	220			市内小中学校において、年度内に教育活動に参加した地域等人材の延べ人数
安心して学べる環境づくりに努めていると思う保護者の割合 (%)	89.9	89.8	90.9	90.1	90.5	90.0	91.0			保護者アンケート
通級指導教室で指導が終了して退級した児童の割合 (%)	35.3	30.0	14.0	14.1	15.1	40.0	45.0			年度内に状況が改善し通級指導教室を退級した児童の割合(退級児童数÷在籍児童数)
県内産野菜の使用割合(重量ベース) (%)	38.6	40.2	40.8	35.9	28.7	43.0	45.0			野菜(加工品を除く)の全体使用量に対する愛知県産の割合
給食時間が楽しいと思う児童生徒の割合 (%)	82.6 (H29)	-	-	92.1	-	85.0	87.0			学校給食アンケート

【施策⑩ 生涯学習】

基本施策及び単位施策 成果指標	策定時の現状値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明
		実績値				目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)	
生涯学習に取り組む市民の割合 (%)	22.4 (H30)	-	16.4	-	19.0	25.0	30.0			市民意向調査 市民アンケート
1年以内に図書館を利用したことがある市民の割合 (%)	27.1 (R2)	-	26.9	-	28.4	30.0	33.0			市民アンケート
生涯学習の場やメニューの内容・数に満足している市民の割合 (%)	92.4 (R2)	-	-	86.5	-	93.0	93.5			市民意向調査
生涯学習センター利用件数 (件)	7,115	6,510	7,160	7,266	7,209	8,500	9,000			年度内に貸出室を利用した延べ利用件数
児童向け図書の貸出数(絵本・紙芝居を含む) (点)	99,896	108,560	102,821	97,984	90,970	110,000	120,000			児童書、絵本、紙芝居の貸出冊数の合計
市民一人当たりの蔵書数 (冊)	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6			蔵書数÷人口

【施策⑪ 市民文化活動】

基本施策及び単位施策 成果指標	策定時の現状値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明
		実績値				目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)	
文化・芸術の振興や市民文化活動が活発に行われていると思う市民の割合 (%)	84.0 (H30)	-	-	85.5	-	86.0	88.0			市民意向調査
市民文化祭市民展出品者数 (人)	442	401	369	472	453	450	450	460	上方修正	市民展に出品した延べ人数(特別出品除く)
文化協会加入者数 (人)	438	643	571	637	618	600	600	630	上方修正	文化協会に加入している人数(各年度4月1日現在)
ジュニアオーケストラ団員数 (人)	35	31	43	41	40	40	40			ジュニアオーケストラ団員数(各年度4月1日現在)
ロビーコンサート来場者数 (人)	591	195	631	787	695	700	800			年度内に開催したロビーコンサートに来場した延べ来場者数

基本計画総論

基本計画各論

健康でいきいきと暮らすまち

個性が輝き心豊かな人を育むまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい  
暮らしあふれる安全なまち

協働と自治による  
持続可能なまち

資料編

【施策⑫ 文化財の保護・継承】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
遺跡・文化財の保護・活用に満足している市民の割合	(%)	85.4 (H30)	-	-	87.2	-	86.0	88.0			市民意向調査
指定文化財件数	(件)	18	18	18	18	18	19	20			岩倉市内にある国・県・市指定文化財の件数
文化財・収蔵品データベース化進捗状況	(%)	47.0	51.3	54.7	58.0	62.9	62.0	77.0			文化財・収蔵品のうちデータベース化したものの割合(データベース化した品数÷文化財・収蔵品総数)
岩倉の山車を知っている市民の割合	(%)	94.3 (R2)	-	91.2	-	92.2	95.0	95.5			市民アンケート

【施策⑬ スポーツ】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
スポーツの参加機会や振興に満足している市民の割合	(%)	81.7 (H30)	-	-	83.5	-	82.0	85.0			市民意向調査
月に1回以上スポーツを行う市民の割合	(%)	48.3 (H30)	-	45.4	-	46.1	50.0	55.0			市民意向調査 市民アンケート
総合型地域スポーツクラブ事業への参加者数	(人)	1,990	1,300	2,163	2,202	2,078	2,100	2,100	2,200	上方修正	年間を通じて開催する教室の延べ交流会の参加者数の合計人数
公共スポーツ施設及び小中学校体育館利用件数	(件)	57,724	44,335	49,931	54,543	58,411	65,000	67,000			総合型地域スポーツクラブ、野球場、テニスコート、中央公園グラウンド、岩倉小学校、高部中学校グラウンド、岩倉南小学校、岩倉南中学校、岩倉南小学校、岩倉南中学校、岩倉南小学校、岩倉南中学校の合計

基本目標3 利便性が高く魅力的で活力あふれるまち(都市基盤・産業)

【施策⑭ 移動環境】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
公共交通の利便性に満足している市民の割合	(%)	79.6 (H30)	-	-	81.6	-	81.0	83.0			市民意向調査
安全で快適に移動できる道路環境が整っていると思う市民の割合	(%)	71.9 (R2)	-	61.1	-	64.9	75.0	78.0			市民アンケート
市内鉄道駅3駅の乗降者数合計(1日平均)	(人)	30,516 (H29)	30,606 (R1)	23,890 (R2)	25,159 (R3)	26,849 (R4)	32,000	33,500			いわゆるの統計(名古屋鉄道提供資料)
路線バスの運行本数に対して満足している市民の割合	(%)	87.4 (H30)	-	-	87.4	-	80.0	82.0	90.0	上方修正	市民意向調査
都市計画道路の整備率	(%)	75.0	75.9	76.0	76.3	76.4	78.1	79.3			都市計画道路の整備済延長÷総延長

【施策⑮ 市街地】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
計画的・質の高い市街地整備や市街地形成に満足している市民の割合	(%)	70.4 (H30)	-	-	75.7	-	72.5	75.0	80.0	上方修正	市民意向調査
岩倉駅周辺ににぎわいがあると思う市民の割合	(%)	17.9 (R2)	-	14.8	-	16.9	23.0	30.0			市民アンケート
市街化区域率	(%)	50.7	50.7	50.7	50.7	50.7	52.1	53.4			市街化区域面積÷市の面積

【施策⑯ 住環境形成】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市内の住宅の耐震化率	(%)	89.8	90.8	91.0	91.4	91.6	95.0	97.0			市内で耐震化済の木造・非木造の民間住宅件数÷民間住宅総件数
街並みや沿道などの景観に満足している市民の割合	(%)	75.1 (H30)	-	-	78.4	-	77.5	80.0			市民意向調査
木造住宅耐震化率	(%)	80.9	83.0	83.6	84.5	85.1	92.0	95.0			市内で耐震化済の木造の民間住宅件数÷木造の民間住宅総件数
非木造住宅耐震化率	(%)	97.1	97.3	97.3	97.3	97.4	98.0	99.0			市内で耐震化済の非木造の民間住宅件数÷非木造の民間住宅総件数
住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金の補助件数【再掲】	(件)	53	66	54	55	65	60	65			家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン電池等の単独補助及び一体的導入(複数の機器の組み合わせで補助金交付要綱に定めたもの)の年間補助件数
空き家率(住宅・土地統計調査)	(%)	10.0	-	-	9.6	-	10.0%以下	10.0%以下			住宅・土地統計調査
花のあるまちづくり事業で管理する公共施設数	(カ所)	23	23	23	23	23	24	25			年度未該当施設数

【施策⑰ 上下水道】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現況値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
安全で安定した水道水の確保に満足している市民の割合	(%)	88.0 (H30)	-	-	90.4	-	91.0	93.0			市民意向調査
生活排水処理に満足している市民の割合	(%)	78.9 (H30)	-	-	84.2	-	81.4	83.9	87.7	上方修正	市民意向調査
下水道整備率	(%)	70.8	73.8	75.7	77.4	78.2	81.0	89.4			下水道整備済面積÷計画区域面積
有収率	(%)	89.8	90.2	92.9	91.2	91.3	93.0	94.0			年間の料金対象水量÷総給水量
管路耐震化率	(%)	34.7	36.3	37.5	38.5	39.3	40.7	45.7			耐震性を満たす管路延長÷総管路延長
水道料金収納率(現年度)	(%)	97.9	99.1	98.9	98.5	98.4	99.0	99.2			当該年度の水道料金の収納額÷調定額
汚水処理人口普及率	(%)	82.2	85.5	86.8	87.7	88.6	90.1	95.7			下水道及び合併浄化槽等整備済人口÷住民基本台帳人口
水洗化率	(%)	88.4	87.1	87.4	86.3	85.3	88.6	88.9			供用開始区域内での接続済人口÷供用開始区域内人口
下水道(雨水)整備計画に基づく雨水調整池整備進捗率	(%)	20.3	31.1	31.1	31.1	44.1	44.1	53.9			年度末対策貯留量÷市下水道対策貯留量

基本計画総論

基本計画各論

健康で安全な暮らし

個性が輝き心豊かな人を育むまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい暮らし

協働と自治による持続可能なまち

資料編

【施策⑱ 農業】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
地産地消など食の安全・安心に満足している市民の割合	(%)	83.1(H30)	-	-	86.7	-	84.0	85.0	88.0	上方修正	市民意向調査
担い手農家への農地の利用集積率	(%)	42.4	48.6	52.8	53.0	61.0	50.0	60.0			担い手の水田耕作面積+市内水田面積
農業体験参加者数	(人)	219	260	274	272	262	230	240	280	上方修正	年間の農業体験参加者数+稲づくり農業体験参加者数
排水機場更新箇所数	(箇所)	0	0	0	0	0	1	2	1	下方修正	更新した排水機場の数
担い手農家の数	(経営体)	10	10	10	10	11	11	12			地域計画に位置付けられた中心経営体の数
学校給食における地場農産物の使用割合	(%)	3.9	4.1	5.3	4.0	3.8	10.0	15.0			地場農産物の使用量÷全農産物の使用量
野菜の広場やJA愛知北産直センターでの地場農産物の購入経験のある市民の割合	(%)	46.9(R2)	-	55.3	-	53.3	55.0	60.0			市民アンケート
岩倉特産の名古屋コーンを知っている市民の割合	(%)	78.6(R2)	-	77.9	-	75.6	82.0	85.0			市民アンケート

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市内事業所数	(事業所)	1,652(H28)	-	-	1,602(R3)	-	1,675	1,700			経済センサス活動調査
市内従業者数	(人)	16,371(H28)	-	-	15,703(R3)	-	17,200	18,000			経済センサス活動調査
日常の買物の便利さに対して満足している市民の割合	(%)	88.6(H30)	-	-	87.0	-	90.0	91.0			市民意向調査
ビジネスサポートセンター利用件数	(件)	269	297	418	287	275	300	330			当該年度利用件数
小規模企業等振興資金融資件数	(件)	28	17	23	16	16	40	50			当該年度融資件数
創業相談件数	(件)	15	10	18	20	19	20	20			当該年度相談件数
企業立地奨励措置認定企業数(第5次総合計画期間中の累計)	(社)	-	1	7	8	9	3	6	10	上方修正	当該年度未認定企業数

【施策⑳ 観光・交流】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
観光・交流の振興に満足している市民の割合	(%)	75.7(H30)	-	-	76.3	-	80.0	85.0			市民意向調査
桜まつりの来場者数	(人)	320,000	-	-	-	210,000	-	300,000	中間見直しにより新設	新設	開催期間中の来場者数
桜まつり以外イベントの来場者数	(人)	40,000	-	-	-	38,100	-	45,000	中間見直しにより新設	新設	各イベント開催期間中の来場者数
大野市交流人口数	(人)	306	0	175	210	353	350	400			岩倉市大野市友好交流バス、大野市桜まつりバスの参加者数の合計

基本目標4 環境にやさしいうるおいあふれる安全なまち(環境・防災防犯)

【施策㉑ 水辺環境の整備・活用】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
五条川(桜並木を含む)などの水辺に親しみを感じる市民の割合	(%)	73.5(R2)	-	72.8	-	69.7	75.0	80.0			市民アンケート
日常的に五条川沿いでウォーキングやジョギング等を行っている市民の割合	(%)	31.7(R2)	-	36.6	-	30.8	35.0	38.0			市民アンケート
生物多様性に関する環境学習や環境イベントの開催数【再掲】	(回)	9	5	14	15	18	11	13			岩倉の水辺を守る会開催のイベントや自然生態園でのイベント等
指標目標に基づく水質階級		Ⅲ	-	-	Ⅱ	-	Ⅲ	Ⅱ			五条川小学校の水生生物調査(年1回)、市民と行う流域モニタリング調査(随時)に基づく水質階級
五条川の桜の保全本数	(本)	1,369	1,353	1,336	1,328	1,318	1,280	1,200			五条川の市内堤防沿いの桜の本数(年度末)

【施策㉒ 緑と公園】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
身近な公園・緑の多さに満足している市民の割合	(%)	78.5(H30)	-	-	81.7	-	80.0	82.0			市民意向調査
公園等の整備・管理に満足している市民の割合	(%)	75.7(H30)	-	-	79.1	-	78.0	80.0			市民意向調査
アダプトプログラムなどの清掃等が実施されている公園数	(園)	6	6	6	6	6	8	10			年度末での実施公園数
保護樹の数	(本)	84	87	88	88	95	85	86	95	上方修正	年度末指定本数
保護樹林の箇所数	(箇所)	9	8	8	8	8	9	9			年度末指定箇所数

【施策㉓ 総合的な環境政策の推進】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		策定時の現状値	実績値			見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市全体の温室効果ガス(CO <sub>2</sub> )排出量	(t/CO <sub>2</sub> )	220	-	-	-	198(R4)	189	141	中間見直しにより新設	新設	環境省「自治体排出量カルテ」
公害(騒音・振動・水質汚濁等)の防止対策に満足している市民の割合	(%)	77.9(H30)	-	-	79.9	-	78.0	80.0			市民意向調査
環境基本計画における事業の評価平均点(5点満点)	(点)	3.9	4.0	4.1	4.2	4.2	4.2	4.5			環境基本計画における事業の評価平均点
公共施設・事業所における緑のカーテン設置箇所数	(箇所)	30	33	39	43	38	40	45			市役所をはじめとした市の公共施設(小中学校含む)及び市と協働して設置する事業所の年度末設置箇所数
住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金の補助件数	(件)	53	66	54	55	65	60	65			家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン電池等の単独補助及び一体的導入(複数の機器の組み合わせで補助金交付要綱に定めたもの)の年間補助件数
生物多様性に関する環境学習や環境イベントの開催数	(回)	9	5	14	16	18	11	13			岩倉の水辺を守る会開催のイベントや自然生態園でのイベント等
五条川待合橋地点のBOD値	(mg/l)	1.4	1.9	1.9	1.2	1.3	1.2	1.2			毎年6月の測定値
環境美化活動に取り組んでいる人数	(人)	7,555	159	7,226	7,638	7,596	8,500	9,000			グリーンチェックいわくら・アダプトの日の一斉清掃・水生生物調査等

基本計画総論

基本計画各論

健康で安心して暮らせるまち

個性が輝き心豊かな人を育むまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしいうるおいあふれる安全なまち

協働と自治による持続可能なまち

資料編

【施策⑳ 廃棄物・リサイクル】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市民1人当たりのごみ排出量	(g/日)	448	446	435	416	403	436	425	361	上方修正	(「燃やすごみ」と「破砕ごみ」の年間収集量)÷年度末総人口÷365日
ごみの減量・リサイクルに取り組んでいる市民の割合	(%)	71.5 (R2)	-	74.2	-	-	75.0	78.0			市民アンケート 環境に関する市民アンケート調査
ごみの資源化率(公共収集分のみ)	(%)	22.3	21.4	20.6	19.9	19.5	23.7	23.8			年間の(収集資源物量+集団回収量)÷(収集ごみ量+収集資源物量+集団回収量)
レジ袋辞退率	(%)	87.8	89.6	89.6	89.1	89.2	90.0	91.0			年間の(100%- (有料レジ袋販売客数÷レジ通過客数))
不法投棄件数	(件)	4	4	4	4	4	4件以下	4件以下			年間実績件数

【施策㉑ 防災・浸水対策】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
地震や浸水などの防災対策に満足している市民の割合	(%)	74.7 (H30)	-	-	82.2	-	77.0	80.0			市民意向調査
防災情報配信(ほっと情報メール・LINE)登録者数	(人)	-	-	-	-	7,787 (ほっと情報メール 5,257 LINE 2,530)	-	8,500	中間見直しにより新設	新設	年度末登録者数
想定避難者数に対する資材の整備率(食料)	(%)	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			愛知県より想定避難者数が公表(平成26年度)され、それを基に目標数を設定。(備蓄数)÷(目標数)
自主防災組織の訓練・講話等を実施している行政区の割合	(%)	50.0	30.0	46.0	57.0	64.3	70.0	85.0			訓練・講話等を実施している自主防災会組織の割合
家で災害への備えをしている市民の割合	(%)	84.6 (H30)	-	88.4	-	89.2	90.0	95.0			市民意向調査 市民アンケート
下水道(雨水)整備計画に基づく雨水調整池整備進捗率【再掲】	(%)	20.3	31.1	31.1	31.1	44.1	44.1	53.9			年度末対策済貯留量÷市下水道対策貯留量

【施策㉒ 消防・救急】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
消防・救急体制に満足している市民の割合	(%)	85.9 (H30)	-	-	89.8	-	88.0	90.0			市民意向調査
防火水槽簡易耐震化施工数	(基)	4	6	6	6	6	16	20	16	下方修正	非耐震性防火水槽の内面に樹脂製シートを貼り付ける簡易耐震化の施工数
予防査察実施件数	(件)	107	236	191	256	244	115	130	200	上方修正	建物の位置、構造、設備及び管理の状況について、消防法に基づき実施する立入検査の数
応急手当・普通救命・上級救命講習参加者数	(人)	2,176	734	1,808	1,933	1,749	2,300	2,400			講習会参加者数
バイスタンダーCPR実施率	(%)	51.3	78.0	63.6	61.1	54.5	65.0	67.0			救急隊が搬送した心肺停止症例のうち、救急現場に居合わせた人がCPRを実施した割合

【施策㉓ 防犯・交通安全】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
犯罪発生件数	(件)	365	247	269	318	325	365件以下	365件以下			愛知県警が公表する市内で発生した年間犯罪件数
交通事故(人身事故)件数	(件)	152	120	172	161	154	152件以下	152件以下			江南警察署が公表する市内での年間事故件数
消費生活センターのことを知っている市民の割合	(%)	33.8 (R2)	-	28.9	-	25.8	50.0	55.0			市民アンケート
防犯パトロールなどの取組の支援や防犯対策に対して満足している市民の割合	(%)	76.4 (H30)	-	-	80.4	-	78.5	80.0			市民意向調査
防犯灯設置数	(基)	3,280	3,308	3,315	3,324	3,345	3,370	3,445			年度末の防犯灯総設置基数
交通安全教室参加者数	(人)	2,521	2,153	1,666	1,829	2,205	3,700	3,750	2,300	下方修正	年間参加者数
市幹線道路交差点における人身事故件数	(件)	-	-	-	-	28	-	28件以下	中間見直しにより新設	新設	各年1月～12月数値
消費生活講座受講者数	(人)	106	74	109	125	101	200	240			年間受講者数

基本目標5 協働と自治による持続可能なまち(協働・行財政運営)

【施策㉔ 市民協働・地域コミュニティ】

基本施策及び単位施策 成果指標	単位	第5次現状値・実績値・目標値								指標の説明	
		現定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値			
		R1	R3	R4	R5	R6	R7	R12	R12(中間見直し後)		
市民活動に参加している市民の割合	(%)	18.3 (H30)	-	16.8	-	17.0	20.0	22.0			市民意向調査 市民アンケート
計画段階からの市政への市民参加に満足している市民の割合	(%)	81.6 (H30)	-	-	80.3	-	83.0	85.0			市民意向調査
市民活動団体、地域コミュニティ、民間事業者等と協働している市民活動支援センター登録団体の割合	(%)	45.7	38.0	40.0	39.0	39.0	50.0	55.0			市民活動支援センター登録団体アンケート:「すでにしている」
自治基本条例を知っている市民の割合	(%)	25.6 (H30)	-	29.4	-	28.2	30.0	35.0			市民意向調査 市民アンケート
行政区加入率	(%)	85.2	82.2	82.7	80.7	79.0	85.2%以上	85.2%以上			全世帯のうち区費を納めた世帯の割合
地域リーダー人材育成のための研修等の受講者数	(人)	71	32	25	38	56	85	100			地域でのリーダー育成のための講座や関係機関主催の研修への派遣による累計受講者数
市民参加条例に基づく複数の市民参加の手段の実施割合	(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			市民参加条例第6条に規定する事項の政策形成や評価を第7条に規定する市民参加の手段の方法により実施した割合

基本計画総論

基本計画各論

健康でいきいきと暮らすまち

個性が輝き心豊かなまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい暮らしが楽しめる安全なまち

協働と自治による持続可能なまち

資料編

【施策⑳ 平和・共生】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値									指標の説明	
	策定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5		R6	R7	R12		
平和活動の推進に満足している市民の割合	(%)	85.3 (H30)	-	-	86.1	-	87.5	90.0			市民意向調査
男女共同参画社会形成のための啓発活動や環境づくりに満足している市民の割合	(%)	84.1 (H30)	-	-	85.8	-	87.5	90.0			市民意向調査
国際交流や外国人との共生に満足している市民の割合	(%)	91.1 (R2)	-	-	84.7	-	92.0	93.0			市民意向調査
平和事業を一つ以上認知している市民の割合	(%)	59.8 (H30)	-	53.1	-	49.3	65.0	70.0			市民意向調査 市民アンケート
小中学生平和祈念派遣団員数	(人)	14	中止	14	14	14	14	14			広島・長崎平和記念派遣団に参加した小中学生の人数
審議会等への女性登用率	(%)	30.8	32.5	34.8	35.2	37.1	33.0	35.0	40.0	上方修正	各年度の市の審議会等への女性登用率
男女共同参画に関する講座・イベント参加者数	(人)	195	64	130	79	119	300	300			年間の講座・イベントの参加者数
外国人サポート窓口相談件数	(件)	4,876 (令和2年9月末時点)	7,221	7,719	5,359	5,443	10,500	11,000			外国人支援員の相談実績の合計

【施策㉑ 情報発信・情報共有】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値									指標の説明	
	策定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5		R6	R7	R12		
市民の声が反映された市政運営が行われていると思う市民の割合	(%)	70.3 (R2)	-	72.7	-	75.5	75.0	80.0			市民アンケート
ずっと住み続けたいと思っている市民の割合	(%)	72.4 (H30)	-	-	83.7	-	75.0	78.0	90.0	上方修正	市民意向調査
市政情報の提供に満足している市民の割合	(%)	83.5 (H30)	-	-	85.2	-	85.0	90.0			市民意向調査
広報いづくらを利用している市民の割合	(%)	80.3 (H30)	-	76.5	-	73.7	83.0	85.0			市民意向調査 市民アンケート
市ホームページを利用している市民の割合	(%)	25.9 (H30)	-	41.7	-	41.1	30.0	40.0	50.0	上方修正	市民意向調査 市民アンケート
ほっと情報メール・市公式SNSの登録人数	(人)	5,000	14,446	15,314	15,384	12,782	7,000	9,000	15,000	上方修正	年度末登録者数
広聴活動に参加した市民の数	(人)	785	692	634	1,020	929	1,000	1,200			市民の声投稿数+タウンミーティング参加者数+パブリックコメント投稿数+いどばた広聴参加者数+公共施設見学参加者数+出前講座参加者数+広報・市政モニターアンケート回答数+その他各種意見交換会参加者数
オープンデータの公開データ件数	(件)	19	23	23	132	136	25	35	150	上方修正	ホームページで公開したオープンデータのファイル数

【施策㉒ 行政経営・財政運営】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値									指標の説明	
	策定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5		R6	R7	R12		
計画的・効率的な行政経営が行われていると思う市民の割合	(%)	18.3 (R2)	-	22.2	-	21.4	26.0	30.0			市民アンケート
実質公債費比率	(%)	4.0	4.0	3.8	3.8	4.2	9.0%以内	9.0%以内			一般会計等が負担する元利償還金に加え、上水道事業や公共下水道事業、一部事務組合(本市の場合)、小牧岩倉衛生組合と愛北広域事務組合の公債費に準ずる単元利償還金の合計の標準財政規模に対する割合の3か年平均値。数値が低いほど良好。
将来負担比率	(%)	26.6	10.1	4.9	4.0	6.9	60.0%以内	60.0%以内			地方債現在高などから基金などを控除し、将来負担すべき実質的な負債の規模を示した指標。上水道事業や公共下水道事業、一部事務組合等に係るものも含め、自治体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合。数値が低いほど良好。
基本計画目標数値達成率	(%)	-	35.4	40.8	43.7	41.5	100.0	100.0			総合計画基本計画の目標指標の達成率
行政改革の達成状況	(%)	-	72.6	79.0	73.7	-	100.0	100.0			行政改革行動計画における各項目の達成率の平均値
オンラインのできる手続件数	(件)	57	69	108	123	202	75	100	300	上方修正	国の「地方公共団体におけるオンライン利用促進指針」に基づき、本市でオンラインのできる手続数
公共建築物の延床面積	(㎡)	101,528	101,729	102,289	102,759	102,759	101,362	99,431	101,369	下方修正	H28総合管理計画策定時点(76施設総面積)
市税収納率	(%)	97.4	97.6	97.6	97.3	97.5	98.0	98.5			当該年度の市税合計収納額÷市税合計調定額
経常収支比率	(%)	86.8	82.8	87.6	91.6	91.5	93.0%以内	93.0%以内			人件費や扶助費などの経常的に支出する経費に、市税など経常的に収入される一般財源がどの程度充てられるかを表す指標。数値が低いほど弾力的な財政運営が図れる。

【施策㉓ 組織・人事マネジメント】

基本施策及び単位施策 成果指標	第5次現状値・実績値・目標値									指標の説明	
	策定時の現状値	実績値				見直し時の現状値	目標値				
		R1	R3	R4	R5		R6	R7	R12		
職員の応対に満足している市民の割合	(%)	80.3 (R2)	-	81.7	-	82.5	83.0	85.0			市民アンケート
市民が利用しやすい組織だと思う市民の割合	(%)	78.8 (R2)	-	87.3	-	91.1	80.0	82.0	90.0%以上	上方修正	市民アンケート
研修に対して満足している職員の割合(平均)	(%)	87.7	90.3	89.1	88.5	77.4	90.0	95.0			各研修アンケート

基本計画総論

基本計画各論

安心して暮らせるまち

個性が輝き心豊かな人を育てるまち

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい暮らしを安全なまち

協働と自治による持続可能なまち

資料編

## 2. 総合計画審議会

### 岩倉市総合計画審議会条例

平成26年12月24日条例第35号  
改正  
平成27年3月27日条例第9号  
令和5年12月26日条例第24号

岩倉市総合計画審議会条例(昭和46年岩倉市条例第16号)の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この条例は、岩倉市自治基本条例(平成24年岩倉市条例第31号)第16条の規定に基づく総合計画における基本構想及び基本計画の策定等の審議を行うための岩倉市総合計画審議会(以下「審議会」という。)の設置、組織及び運営に関する事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項の規定に基づく市長の附属機関として、審議会を置く。

(所掌事項)

第3条 審議会は、次に掲げる事項を所掌する。

(1) 総合計画における基本構想及び基本計画の策定、見直し及び評価に関すること。

(2) その他総合計画に関し、市長が必要と認める事項

(組織)

第4条 審議会は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 市内の公共的団体の代表者
- (3) 教育委員会の代表者
- (4) 農業委員会の代表者
- (5) 市民の代表者
- (6) その他市長が必要と認める者

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第6条 審議会に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(会議)

第7条 審議会の会議は、必要に応じて会長が招集する。

2 審議会の会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

4 会長は、必要があると認めるときは、審議会の会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、総務部企画財政課において処理する。

(雑則)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成27年3月27日条例第9号)

この条例は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(令和5年12月26日条例第24号抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和6年4月1日から施行する。

### 開催概要(日程・内容)

回	とき	内容
全体会 第1回	2025年(令和7年) 5月22日(木)	1 開会 2 委員の任命 ・委嘱状交付 ・委員紹介 3 市長あいさつ 4 委員自己紹介 5 会長の選出 6 会長職務代理者の指名 7 会長・会長職務代理者あいさつ 8 第5次岩倉市総合計画中間見直しに係る基本方針及び進捗状況について
全体会と部会 第2回	7月15日(火)	1 開会 2 市長あいさつ 3 第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)の諮問について 4 第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)について(各部会による審議) 【第1部会】 ・第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)について (第1章：基本施策1～7、第2章：基本施策8～11) 【第2部会】 ・第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)について (第3章：基本施策14～20、第4章：基本施策21)
部会 第3回	8月5日(火)	【第1部会】 1 開会 2 部会長あいさつ 3 第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)について (第2章：基本施策12～13、第5章：基本施策28～32) 【第2部会】 1 開会 2 部会長あいさつ 3 第5次岩倉市総合計画中間見直し(案)について (第4章：基本施策22～27)
全体会 第4回	9月30日(火)	1 開会 2 会長あいさつ 3 基本計画各論に係る審議会意見への対応・修正について 4 土地利用方針見直し(案)について 5 まちづくり戦略見直し(案)について 6 パブリックコメント概要について
全体会 第5回	11月6日(木)	1 開会 2 パブリックコメント意見への対応について 3 第5次岩倉市総合計画中間見直し答申案について 4 答申 5 市長あいさつ 6 会長あいさつ

委員名簿

条例の規定	団体・役職名等	氏名	部会等
識見を有する者	日本福祉大学国際学部 特任教授	千頭 聡	会長／ 第1部会(部会長)
	名古屋大学大学院環境学研究科 教授	小松 尚	会長職務代理者／ 第2部会(部会長)
市内の公共的団体の 代表者	岩倉市区長会 副会長	横井 義孝	第2部会
	岩倉市商工会 会長	山田 幹夫	第2部会
	岩倉市スポーツ協会 理事長	今井 秀明	第1部会
	岩倉青年会議所 理事長	古田 亜希	第2部会
	岩倉市社会福祉協議会 会長	伊藤 憲治	第1部会
	岩倉市文化協会 会長	櫻井 勝義	第1部会
教育委員会の代表者	岩倉市小中学校PTA連合会 会長	森川 洋人	第1部会
	岩倉市教育委員会 教育長職務代理者	松本 恵	第1部会
農業委員会の代表者	岩倉市農業委員会 会長	船橋 哲夫	第2部会
市民の代表者	公募委員	小笠原 三代子	第2部会
	市民委員登録制度	朝比奈 賢子	第2部会
	市民委員登録制度	宮崎 千夜	第1部会

諮問

岩企発第767号  
令和7年7月15日

岩倉市総合計画審議会  
会長 千頭 聡 様

岩倉市長 久保田 桂朗

第5次岩倉市総合計画中間見直し案について（諮問）

岩倉市総合計画審議会条例第3条の規定に基づき、第5次岩倉市総合計画中間見直し案について、貴審議会の意見を求めます。

答申

令和7年11月6日

岩倉市長 久保田 桂朗 様

岩倉市総合計画審議会  
会長 千頭 聡

第5次岩倉市総合計画中間見直し案について（答申）

令和7年7月15日付け岩企発第767号で諮問のありました第5次岩倉市総合計画中間見直し案について慎重に審議した結果、別添のとおり答申します。

なお、計画の推進にあたっては、本審議会における意見などの趣旨を十分尊重するとともに、以下の事項に配慮し、将来都市像「健康で明るい緑の文化都市」の実現に努めるよう要望します。

**特記事項**

- 1 人口減少が見込まれる中、市街化区域の拡大検討に当たっては、将来都市像を踏まえた上で慎重に検討していただきたい。
- 2 近年の気候変動は生活の質や仕事、安全安心など様々な問題につながる喫緊の課題であることから、今後、市においても対策を講じていただきたい。

基本計画総論  
基本計画各論  
健康で明るいまち  
個性が輝き心豊かな人を育むまち  
利便性が高く魅力的で活力あふれるまち  
環境にやさしい  
持続可能なまち  
資料編

## 3. 市民参加

### ① 市民の意向・意見把握

#### 市民意向調査

- ・調査期間：2023年(令和5年)11月22日(水)から12月19日(火)まで
- ・調査対象：2023年(令和5年)10月1日現在で、市内に在住している18歳以上の市民4,000人(定住外国人260人を含む)
- ・調査方法：郵送により調査対象者へアンケート調査票を配布し、郵送及びインターネットにより回答を回収
- ・回収結果：調査票配布数4,000に対して、無効票を除いた有効回収数は1,909、有効回収率は47.7%

### ② 市民アンケート

#### 「皆さんの普段の暮らし・まちについての意識調査」

#### 市民意識調査

- ・調査期間：2024年(令和6年)12月20日(金)から2025年(令和7年)1月23日(木)まで
- ・調査対象：2024年(令和6年)12月1日時点で岩倉市在住の18歳以上の市民から2,000人(定住外国人144人を含む)
- ・調査方法：郵送により調査対象者へアンケート調査票を配布し、郵送及び窓口への直接提出、インターネットにより回答を回収
- ・回収結果：調査票配布数2,000に対して、無効票を除いた有効回収数は785、有効回収率は39.3%

### ③ パブリックコメント

- ・実施期間：2025年(令和7年)10月1日(水)～10月30日(木) 30日間
- ・提出方法：持参  
郵送  
投稿フォーム(市ホームページからリンク)
- ・結果：5人、43件

意見内容	意見数
基本計画 土地利用方針	1件
基本計画 まちづくり戦略	6件
基本計画各論基本目標1	10件
基本計画各論基本目標2	3件
基本計画各論基本目標3	3件
基本計画各論基本目標4	7件
基本計画各論基本目標5	11件
共通事項	2件

## 4. 庁内検討組織

### ① 策定会議

#### 開催概要(日程・内容)

回	とき	内容
第1回	2024年(令和6年) 11月8日(金)	・市長あいさつ ・第5次岩倉市総合計画中間見直しに係る基本方針(案)について ・策定スケジュール(案)について
第2回	2025年(令和7年) 7月4日(金)	・市長あいさつ ・これまでの検討経過について ・第5次岩倉市総合計画(基本計画各論)中間見直し(案)について
第3回	8月29日(金)	・市長あいさつ ・基本計画各論に係る審議会の意見への対応・修正について ・土地利用方針見直し(案)について ・まちづくり戦略見直し(案)について
第4回	11月4日(火)	・市長あいさつ ・パブリックコメントに係る市の考え方について

#### 委員名簿

役職	氏名
市長	久保田 桂 朗
副市長	柴 田 義 晴
教育長	野木森 広
総務部長	中 村 定 秋
市民協働部長	伊 藤 新 治
福祉部長	佐 野 剛 (長谷川 忍)
健康子ども未来部長	西井上 剛
建設部長	西 村 忠 寿
消防長	加 藤 正 人 (岡 本 康 弘)
教育部長	石 川 文 子

(注) ( )内は前任者。

## ② 策定委員会

### 開催概要(日程・内容)

#### 【全体会】

回	とき	実施内容
第1回	2025年(令和7年) 2月4日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長あいさつ</li> <li>・第5次岩倉市総合計画中間見直しに係る基本方針について</li> <li>・基本施策実績評価シートの作成について</li> <li>・まちづくり戦略の見直しに係る今後の進め方について</li> <li>・グループワーク(まちづくり戦略を総括する円卓会議)</li> </ul>
第2回	5月8日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長あいさつ</li> <li>・今後のスケジュールについて</li> <li>・実績評価シートヒアリング結果概要について</li> <li>・中間見直しに係る基本計画各論素案の作成について</li> <li>・部会の設置及び正副部会長の選任について</li> </ul>

#### 【第1部会】

とき	検討施策
2025年(令和7年) 6月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・移動環境、市街地、住環境形成、上下水道</li> </ul>
6月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・農業、商工業、観光・交流</li> </ul>

#### 【第2部会】

とき	検討施策
2025年(令和7年) 6月9日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・水辺環境の整備・活用、緑と公園、総合的な環境政策の推進、廃棄物・リサイクル</li> </ul>
6月16日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・防災・浸水対策、消防・救急、防犯・交通安全</li> </ul>

#### 【第3部会】

とき	検討施策
2025年(令和7年) 6月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・母子の健康づくり、成人の健康づくり、医療・感染症予防、高齢者福祉・介護保険、子育て・子育て支援</li> </ul>
6月6日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・地域福祉、障がい者(児)福祉、生活困窮者支援、子育て・子育て支援の続き、学校教育</li> </ul>
6月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・スポーツ、生涯学習、市民文化活動、文化財の保護・継承</li> </ul>

#### 【第4部会】

とき	検討施策
2025年(令和7年) 6月16日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・市民協働・地域コミュニティ、平和・共生、情報発信・情報共有</li> </ul>
6月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5次岩倉市総合計画基本計画(中間見直し)各論素案についての審議</li> <li>・行政経営・財政運営、組織・人事マネジメント</li> </ul>

委員名簿

委員長	総務部長	中村 定秋
副委員長	企画財政課長 (企画財政課長)	井手上 豊彦 <企画財政課財政グループ主幹> 佐野 剛)
第1部会 都市基盤・産業関係	商工農政課長	岡 茂雄
	○都市整備課長	加藤 淳
	維持管理課長	竹安 誠
	◎上下水道課長	田中 伸行
	都市整備課整備G統括主査	大徳 康司
	商工農政課商工観光G統括主査	夫馬 拓也
	上下水道課上水道G主幹	大橋 透
第2部会 生活環境関係	◎協働安全課長	竹井 鉄次
	○環境政策課長	秋田 伸裕
	総務課長 (総務課長)	小川 薫 <総務課総務G主幹> 加藤 正人)
	消防署長	伊藤 徹
	協働安全課防災安全G統括主査 (協働安全課防災安全G主幹)	小林 久之 <協働安全課防災安全G主査> 水野 功一)
	環境政策課さくら・川・環境G統括主査	今枝 正継
	都市整備課計画営繕G統括主査	澤井 雅史
	維持管理課維持G統括主査 (維持管理課維持G主幹)	中村 隆志 <維持管理課維持G主査> 吉田 ゆたか)
	上下水道課下水道G統括主査	井上 美保

第3部会 教育・市民生活関係	○福祉課長	古田 佳代子
	長寿介護課長	浅田 正弘
	◎健康課長 (健康課長)	富 邦也 <市民窓口課長> 城谷 睦)
	学校教育課長 (学校教育課長)	酒井 寿 <学校教育課学校教育G主幹> 中野 高歳)
	生涯学習課長	中野 高歳 <学校教育課長>
	こども家庭課長 (こども家庭課長)	佐久間 喜代彦 <こども家庭課保育G主幹> 神山 秀行)
	こども家庭課指導保育士	野田 克枝
	福祉課障がい福祉G統括主査	水谷 正樹
	健康課健康支援G主幹	岡崎 清美 <健康課健康支援G統括主査保健師>
	長寿介護課長寿福祉G主幹	新中須 俊一
	学校教育課学校教育G主幹 (学校教育課学校教育G主幹)	井上 佳奈 <健康課保健予防G統括主査> 酒井 寿)
	こども家庭課児童館長	山口 友恵
	市民窓口課長 (市民窓口課長)	佐野 亜矢 <市民窓口課国保年金G主幹> 富 邦也)
	(生涯学習課生涯学習G統括主査)	黒田 かおり)
生涯学習課スポーツG統括主査	山内 雅史	
第4部会 行政経営関係	◎税務課長 (税務課長)	佐藤 信次 <監査委員事務局長> 隅田 昌輝)
	○監査委員事務局長 (監査委員事務局長)	神山 秀行 <こども家庭課長> 佐藤 信次)
	会計管財課長	若森 豊子
	行政課長	兼松 英知
	秘書人事課長	小崎 尚美
	秘書人事課人事G統括主査	犬飼 智博
	企画財政課財政G主幹 (企画財政課財政G主幹)	小出 健二 <行政課デジタル推進G主幹> 井手上 豊彦)
	協働安全課市民協働G統括主査	須藤 隆
	行政課デジタル推進G統括主査 (行政課デジタル推進G主幹)	堀 宏志 <行政課デジタル推進G主査> 小出 健二)
	税務課収納G主幹	丹羽 真伸 <税務課収納G統括主査>

注)◎…部会長、○…副部会長 会議開催中の職名による。( )内は前任者。< >内は前職名。

基本計画総論

基本計画各論

健やかでいじまを  
安心して暮らせるまち

個性が輝き心豊かな  
人を育むまち

利便性が高く魅力的で  
活力あふれるまち

環境にやさしい  
うるおいあふれる安全なまち

協働と自治による  
持続可能なまち

資料編

## 5. 用語の解説

用語	解説
数字	
8050問題	80代の老親が50代のひきこもりの子の生活を支えるという社会問題。ひきこもりの状態が長期化し相応の年齢になり、さらに高齢となった親の収入が途絶えたり、病気や要介護状態になったりして経済的に一家が孤立・困窮するケースを言う。
A	
AED(自動体外式除細動器)	突然死を引き起こす致死的不整脈の状態から心臓に電気刺激を与え、心臓のリズムを正常に戻すために用いられる機器。
B	
BOD	Biochemical Oxygen Demand(生物化学的酸素要求量)の略。有機物による水の汚濁を示す指標で、水中の汚濁物質が20℃で5日間のうちに微生物により酸化分解される過程で消費される酸素量のこと。単位はmg/L(水1L当たり消費される酸素のmg数)で表す。BODの数値が大きいほど、その水の中に微生物により分解されやすい有機物が多いことを意味し、これが河川に流入すると、河川の水の中に溶けている酸素を多量に消費し、水生生物に被害を及ぼす。
I	
ICT	Information and Communication Technologyの略。情報通信技術。
IoT	Internet of Thingsの略。様々な「モノ(物)」がインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。
P	
PPP/PFI	PPP(Public Private Partnershipの略)は公民が連携して公共サービスの提供を行うスキーム。公共サービスの提供に民間資本や民間ノウハウを活用し、効率化や公共サービスの向上をめざすもので市場化テストやサウンディング調査等、様々な手法がある。 PFI(Private Finance Initiativeの略)は社会資本整備などの公共サービス供給を民間主導型で行うこと。民間の資金とノウハウを活用し、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営等を行う手法。
S	
Society5.0	狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く、新たな社会を指すものであり、第5期科学技術基本計画において我が国がめざすべき未来社会の姿として日本が提唱する未来社会のコンセプト。IoT、ロボット、人工知能(AI、ビッグデータ等の新たな技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れてイノベーションを創出し、一人ひとりのニーズに合わせる形で社会的課題を解決する新たな社会のこと。
あ	
赤ちゃん訪問事業	地域の中で安心して子育てができ、子どもたちが健やかに成長できるよう支援するため、生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問する事業。
アダプトプログラム	自分たちの地域に愛着がある、自分たちの住むまちをきれいにしよう、そんな気持ちを持つ市民による公園・道路等の里親制度。個人・団体・企業がアダプトプログラムに登録し、清掃活動や草取りなどの活動を定期的に行っている。また、本市では毎年5月30日を「アダプトプログラムの日」と定め、一斉清掃を行っている。
え	
援農者	地域住民等で、ボランティアとして農家の農作業の手伝いをする人。
お	
オーラルフレイル	歯や口の機能の軽微な衰えから始まり、口腔の機能が低下していく状態。
汚水処理施設の概成	汚水処理人口普及率95%以上を目安とされている。
オペレーター	大型農業機械を使い、農作業の受託などにより大規模に耕作を行う人。
か	
介護予防・日常生活支援総合事業	介護保険制度の地域支援事業として、2017年(平成29年)4月に開始した事業。要支援1～2の高齢者及び基本チェックリストを実施し事業対象者となった高齢者を対象とした訪問介護、通所介護、生活支援サービスや介護予防事業などがある。
学校運営協議会制度	保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子供たちの成長を支えていくための仕組み。

用語	解説
か	
家庭用エネルギー管理システム(HEMS)	Home Energy Management Systemの略。太陽光発電システム、蓄電システムなどのエネルギー機器や家電製品からデータを収集し、電気・ガス等のエネルギーの使用量や稼働状況を「見える化」してエネルギー機器や家電製品を最適制御する仕組み。家庭での地球温暖化対策として、節電効果を把握しながら温室効果ガス削減を実現できる。
管路耐震化率	基幹管路を含む配水管等の内、耐震性を有している管の割合。
き	
基幹管路	配水管の幹となる管で、避難所や病院等の施設に供給するために重要となる管。
基幹相談支援センター	障がい者やその保護者、または障がい者の支援を行う者などからの相談に応じ、必要な情報提供、権利擁護のために必要な支援を行うことにより、障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する地域における相談支援の中核機関となる施設。
給水栓	水を出したり止めたりする栓・蛇口。
共助(自助・共助・公助)	「自助」は、自分の責任で自分自身を守ること、「共助」は、自分だけでは困難なことについて、周囲や地域で協力し助け合うこと、「公助」は、公的機関による救助・災害支援、復旧活動のこと。
業務継続計画(BCP)	Business Continuity Planの略。災害が発生した場合、業務に与える影響を認識し、災害発生時においても確実に事業を継続するために必要な対応策を策定した計画。
く	
グリーン電力	太陽光や風力など、CO <sub>2</sub> を発生しない再生可能エネルギーから得られる電力のこと。
け	
経過観察児	乳幼児健康診査で、発育やことば・運動発達などについて心配があり、健診後も経過を見ながら指導を継続していく乳幼児。
経常収支比率	人件費や扶助費などの経常的に支出する経費に、市税など経常的に収入される一般財源がどの程度充てられるかを表す指標。数値が低いほど弾力的な財政運営が図れる。
こ	
公共施設緑地	緑の基本計画における緑の定義として、都市公園以外の施設緑地うち民間施設緑地を除くもので、都市公園以外の公園緑地に準ずる機能を持つ施設や学校その他の公共公益施設における植栽地のこと。
高齢化率	総人口に対する65歳以上の高齢者の割合。
こども110番の家	子どもが誘拐や暴力などの犯罪被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたときに子どもを保護するとともに、警察や学校、家族などに連絡をするための拠点。
コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)	保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組み。
さ	
サーキュラーエコノミー(循環経済)	製品やサービスの生産段階からリサイクルや再利用を前提に設計し、新たな資源の使用や消費を最小限に抑え、既存の資源の価値を最大化する経済システムのこと。
し	
ジェンダー	生物学的な性別に対して、社会の男性と女性の役割の違いによって生まれる社会的・文化的な性別のこと。
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金に加え、上水道事業や公共下水道事業、一部事務組合(本市の場合、小牧岩倉衛生組合と愛北広域事務組合)等の公債費に準ずる準元利償還金の合計の標準財政規模に対する割合の3か年平均値。数値が低いほど良好。
指定管理者制度	民間の能力を活用し、公の施設の管理を効果的かつ効率的に行うことを目的に、その管理運営を地方公共団体の指定する者(指定管理者)が代行する制度。
シビックプライド	単なる郷土愛ではなく、地域の課題を認識し、自分自身が関わって地域を良くしていこうとする当事者意識に基づく自負心であり、「市民参加」「住民主体のまちづくり」の土台となる住民の意識のこと。

用語	解説
し	
指標生物に基づく水質階級	河川などに生息する国が指定した水生生物の種類や数から、水質を4つの階級に判定し、水のきれいさを判断する指標。
循環型社会	(1)廃棄物等の発生抑制(2)循環資源の循環的な利用(3)適正な処分の確保によって、天然資源の消費を抑制し、環境への負荷ができる限り低減された社会。
将来負担比率	地方債現在高などから基金などを控除し、将来負担すべき実質的な負債の規模を示した指標。上水道事業や公共下水道事業、一部事務組合等に係るものも含め、自治体の一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する割合。数値が低いほど良好。
親水護岸	水に親しみやすくすることに配慮した形状の護岸のこと。勾配を緩くしたり階段を設置する等、子どもや高齢者等でも水に触れられるような構造になっている。
す	
スクールガード	学校の児童・生徒が犯罪に巻き込まれないよう学校や地域の見守り活動を行うボランティア。
スマート農業	ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、効率的・省力的に行う農業のこと。
隅切り	道路と道路が交差する部分の敷地の角を切り取り、道路に提供することで車や自転車、人などの交通安全を図り、車両の転回を容易にさせるもの。
せ	
性的少数者	同性が好き人や、自分の性に違和感を覚える人、心とからだの性別が一致しない人などの「性」のあり方が多数派と異なる人のこと。
成年後見制度	認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分でない人の預貯金管理などの財産管理や日常生活での様々な契約(身上監護)を支援していく制度。
生態系	食物連鎖などの生物間の相互関係と、生物と無機的環境の間の相互作用を総合的に捉えた、生物社会のまとまり。まとまりの捉え方によって、例えば、ため池や地球全体を一つの生態系と考えることもできる。
生物多様性	すべての生物の間の違い(変異性)。生物多様性には、種内(遺伝子)の多様性、種間の多様性及び生態系の多様性がある。生物多様性の保全とは、様々な生物が相互の関係を保ちながら、本来の生育環境の中で繁殖を続けている状態を保全すること。
セットバック	土地に接する公道の幅員が4m未満の場合、道路の中心線から2mの範囲内には建物を建築してはならないという建築基準法上の規制。
た	
第2次救急医療機関	都道府県ごとの医療計画において、第1次、第2次、第3次救急医療の体制が整備されている。第2次救急医療機関は、第1次救急医療機関の後方病院として、入院または緊急手術を要する救急患者の医療を担当するもので、広域市町村圏を基本として設定した救急医療圏ごとに、いくつかの病院が共同連携して輪番方式で対応するもの。
ダイバーシティ経営	人種・性別・年齢・障がいの有無、価値観など様々な異なる属性を持った多様な人材を活かし、それぞれの能力を最大限に発揮できる機会を提供することでイノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営のこと。
多自然川づくり	河川全体の自然の営みを視野に入れ、地域の暮らしや歴史・文化との調和にも配慮し、河川が本来有している生き物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理(調査・計画・設計・施工・維持管理等)を行うこと。
ち	
地域学校協働活動	子どもの成長を軸として、地域と学校が意見を出し合い学び合う中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深め、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。
地域共生社会	制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域を共に創っていく社会。

用語	解説
ち	
地域包括ケアシステム	高齢者が住み慣れた地域でその有する能力を最大限に発揮し、自立した生活を送ることができるまちとするために、保健・医療・福祉・介護・住まいが、多職種の連携と住民同士の支え合いにより包括的に確保するための体制。
て	
ティームティーチング	複数の教員が役割を分担し、協力しながら指導する方法。
定年帰農者	主に農家出身のサラリーマン等で、定年退職後に農業に従事する人。
デジタルリテラシー	デジタル技術に関する知識や技能を持ち、それを適切に活用できる能力のこと。単にツールを使いこなすだけでなく、情報を検索・評価したり、セキュリティを管理したり、デジタル環境に適応したりする能力も含まれる。
と	
東南海・南海地震防災対策推進地域	東南海・南海地震が発生した場合に著しい地震災害が生ずるおそれがあるため、地震防災対策を推進する必要がある地域のこと。
な	
南海トラフ地震	駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として概ね100～150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震。前回の南海トラフ地震が発生してから70年以上が経過した現在では次の南海トラフ地震発生への切迫性が高まっている。
南海トラフ地震防災対策推進地域	南海トラフ地震が発生した場合に著しい地震災害が生ずるおそれがあるため、地震防災対策を推進する必要がある地域のこと。
に	
日常生活自立支援事業	高齢や障がいにより自分一人で判断することに不安がある人を対象として「福祉サービスを利用する手伝い」「生活のためのお金の出し入れ」「重要な書類の預かり」などを行い、地域で安心して自立した生活を送ることができるよう支援する事業。国の補助事業として愛知県社会福祉協議会が事業実施主体となっている。
認知症サポート医	認知症の人の診療に習熟し、かかりつけ医への助言、その他の支援を行い、専門機関や地域包括支援センター等との連携の推進役となる医師。
認知症初期集中支援チーム	2017年度(平成29年度)より市内2か所の地域包括支援センターに設置した認知症サポート医研修を受講した医師や社会福祉士、保健師などの専門職によるチーム。認知症状のある人や家族支援のため、医療や介護サービスへの初期の対応を行う。
は	
パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度	お互いを人生のパートナーとして尊重し、日常生活において対等な立場で、相互に責任をもって協力することを約束した2人がパートナーシップにあることを市に宣誓し、宣誓したことを市が証明する制度。また、宣誓する2人に実子または養子を始めた近親者等の家族がいる場合は、併せてファミリーシップを宣誓することができる。受理証明書等を市役所の窓口に掲示することで、パートナーや家族として一部の行政サービスが受けられる。
配水管	浄水場や配水場から各家庭や公共施設等に水道水を送るための水道管。
バイスタンダーCPR	意識がなく、呼吸が停止した傷病者に対して、救急車が到着するまでの間に、その場に居合わせた市民が行う胸骨圧迫心臓マッサージのこと。
麻しん・風しん混合予防接種(第2期)	麻しん・風しん混合予防接種(第2期)とは、5歳以上7歳未満の者で小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間の時期を指す。
ひ	
避難行動要支援者	高齢者、障がい者、乳幼児など、災害発生時に特に配慮が必要となる人のうち、自ら避難することが困難であって、その円滑かつ迅速な避難の確保を図るために特に支援を必要とする人。
ふ	
フレイル	健康な状態と要介護状態の中間に位置し、加齢による心身の虚弱な状態。

基本計画総論

基本計画各論

安心して暮らせます

個性が輝き心豊かな人を育みます

利便性が高く魅力的で活力あふれるまち

環境にやさしい暮らしあふれる安全なまち

協働と自治による持続可能なまち

資料編

用語	解説
ほ	
放課後子ども教室	心豊かな人間性を育むことを目的として、放課後や週末に小学校の余裕教室等を活用して、地域住民等の協力を得て、子どもたちに学習やスポーツ、文化活動、交流活動などの機会を提供する取組。
放課後児童クラブ	児童福祉法に基づき、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室や専用施設等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る取組。
保護樹・保護樹林	岩倉市環境の緑化に関する条例の規定に基づいて、自然を保護し、また自然環境を保全するために市が指定した樹木・樹林のこと。
め	
メタボリックシンドローム	内臓脂肪型肥満に高血圧・高血糖・脂質代謝異常が組み合わさることにより、心臓病や脳卒中などになりやすい病態。
や	
役務提供型ネーミングライツ	ネーミングライツ(命名権)契約において、金銭支払いだけでなく、作業などの役務の提供を対価とする契約形態。
ヤングケアラー	家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者。
ゆ	
有収率	配水量に対する有収水量(料金収入として計上された水量)の割合。
よ	
要介護(支援)認定者	介護保険サービスを利用するため、市に介護認定を申請し、身体能力の衰えや認知症などにより、日常生活を営むのに介護や支援が必要と認定された人。
り	
リフォームヘルパー	高齢者や障がい者が住宅を改善する際に、当事者の身体状況、保健福祉サービスの利用状況、家屋の構造等にあった住宅改善の相談・助言を行うための、建築士や作業療法士、社会福祉士等の専門チーム。
れ	
レファレンスサービス	図書館利用者の求めに応じ、その調査・相談等に対し、図書館資料等を使って援助すること。参考業務とも言う。
わ	
ワーク・ライフ・バランス	仕事と生活の調和と訳され、長時間労働や仕事中心といった働き方を見直すことにより、仕事を持つ人がやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、多様な生き方・活動が選択・実現できるようにしていくもの。



## 五条川の風景 雪化粧

### 第5次 岩倉市総合計画 基本計画改訂版

■発行: 岩倉市  
■編集: 総務部企画財政課

〒482-8686 愛知県岩倉市栄町一丁目66番地  
電話0587-38-5805(直通) 0587-66-1111(代表)  
ホームページ <https://www.city.iwakura.aichi.jp/>